

Q2 あなたの年代を教えてください。

20歳代	2.56%	2人
30歳代	12.82%	10人
40歳代	32.05%	25人
50歳代	20.51%	16人
60歳代	17.95%	14人
70歳以上	14.10%	11人

Q3 いすみ市内で有害鳥獣を見たことがありますか。

ある	91.03%	71人
ない	8.97%	7人

Q4 質問3で「ある」と回答された方にお伺いします。その有害鳥獣は何ですか。(複数回答可)

イノシシ	54.17%	39人
キョン	80.56%	58人
タヌキ・アライグマ・ハクビシン	83.33%	60人
シカ	9.72%	7人
その他(具体的に)	16.67%	12人

- ・猿・カラス・アナグマ・ネズミ・モグラ他
- ・カラス
- ・対象外かも「暴徒化したカラスの群れ」
- ・ほ
- ・カラス
- ・うさぎ
- ・カラス、キジ、ヒヨドリ、スズメ
- ・カラス
- ・ウサギ
- ・さる

- ・カラス
- ・野うさぎ

Q 5 有害鳥獣による被害はありますか。

ある	41.03%	32人
ない	58.97%	46人

Q 6 質問5で「ある」と回答された方にお伺いします。その地区はどこですか。

- ・市内岬町市野々
- ・荻原地区全域
- ・大井・田町・上寄瀬
- ・小沢
- ・岬町江場土宮前地区
- ・岬中学校の校舎 フェンス
- ・新田野地区 私の居住している生島（おじま）
- ・中原
- ・東海若山地区
- ・長者
- ・榎澤
- ・釈迦谷地区で車と接触
- ・岬町鴨根
- ・かもね、中滝
- ・岬町中原
- ・大原
- ・岩船
- ・三門地区、井沢地区、東小高地区、鴨根地区
- ・稲作農家です、昨年圃場にイノシシが入り込み被害を被りました。一農家では電気柵補助が不可能でした。弱小農家は益々切り捨てら

れがちです、どうか弱小農家にも目を向けてください。山間部での圃場は見捨てられ荒れ放題になって有害鳥獣の繁殖に繋がります。従って役所では弱小農家にも積極的に力を貸してください。死活問題です。

- ・ 山田
- ・ 自宅の畑
- ・ 行元寺
- ・ 平成28年度中に、岩熊区内8地区の内須賀留田・松作・金中・八坂・上組・土茂久美の6地区より被害報告がありました。(岩熊区被害調査より)
- ・ 岬町中滝
- ・ 中滝
- ・ 岬町岩熊
- ・ 南日在
- ・ 岬地区
- ・ いすみ市大野
- ・ 古沢
- ・ いすみ市和泉
- ・ 岬町江場土
- ・ 松丸

**Q7 質問5で「ある」と回答された方にお伺いします。その有害鳥獣は何ですか、または何だと思われますか。(複数回答可)**

イノシシ	51.43%	18人
キョン	25.71%	9人
タヌキ・アライグマ・ハクビシン	65.71%	23人
シカ	0.00%	0人
その他(具体的に)	22.86%	8人

- ・ カラス・アナグマ・ネズミ・モグラ類

- ・カラス
- ・カラス
- ・鳥類は植えた苗を引き抜く、豆を食べる、屋根を壊すなど。
- ・トウモロコシ食べ頃を荒らされた
- ・ウサギ
- ・カラス
- ・野うさぎ

Q 8 質問5「ある」と回答された方にお伺いします。有害鳥獣被害対策は何かされていますか。

対策している	54.05%	20人
対策していない	45.95%	17人

Q 9 質問8で「対策している」と回答された方にお伺いします。その対策は何ですか。(複数回答可)

電気柵	33.33%	7人
トタン	14.29%	3人
ネット	57.14%	12人
金網	14.29%	3人
ワイヤーメッシュ	9.52%	2人
有刺鉄線	4.76%	1人
その他(具体的に)	28.57%	6人

- ・疑似罟・金属片・廃油・釣用のテグス・点滅灯・光るテープ・他

- ・わな。檻。

- ・①電気柵については補助がなく全額個人負担で設置

- ②その他は応急処置としてセル紐で対応牛ました。

- ・家の周りに柵 畑は敷地内

- ・区内の狩猟免許の有資格者に罟(檻)等による捕獲を依頼。

## ・箱形のおなを仕掛ける

Q10 有害鳥獣について、ご意見等がありましたらお書きください。

・有害鳥獣に対する市の積極的な介入を希望します。1 駆除隊の存在が不透明である。猟友会長は「個人情報だから隊長名も教えられない。」と参加を拒否する。(いすみ市を通して補助金を得ている筈の団体であると承知する。) ◇くくり罠の設置が出来ない。・猟期に「猟犬が怪我をするので、くくり罠を外せ。」という。・「猟期外は駆除隊以外の人には罠をかけられない。」といすみ市の担当者。市の担当者も猟の資格は取って発言して欲しい。(おな猟の資格を取れというので取ったが、かけられない。…)・猟期に一度だけ各ヤツの木陰で、多数の発砲音がして、一頭だけの猟犬を連れた多数のハンターが一台の軽トラに空身で撤収していた。駆除というより狩猟以外の“目的外発砲”で、存在をデモっていただけに思える。効果的な発砲の工夫をしてもらいたい。2 今春のサークル活動に来賓で来られた太田市長の意識が不可思議であった。「いすみ市には尻尾の無いイノシシが増えている。」という。◇イノシシの尻尾に15,000円/頭の助成金を支払っている。・一宮町から、「イノシシ等がいすみ市から越境してきて困る。」と苦情が来る。「勝浦や大多喜からいすみ市に侵入するからお相子である。」◇「瓜防を沢山捕まえて、尻尾を切ってはなしてしまう。だから、イノシシが増えてしまう。」と笑いをとるように経緯を披露する。数千万円の補助金を、有効に使えば、有害鳥獣を人里から遠ざけることができると承知します。

・更に被害が拡大しないように、市役所が真剣に全域の対策をお願いします。①局所的な対策エリアではすぐに万延する。②猟友会だけでなく、地元住民参加の駆除対策を市役所が計画立案実行して欲

しい。③このままでは耕作放棄地が益々拡大する。

・1. 有害鳥獣対策は近隣の市町村と協力し広範囲の対策が必要ではないでしょうか。

2. 有害鳥獣に関する市民の知識・意識の向上を図ることも対策のひとつでは。

・私自身直接の被害はありませんが、夜間庭にキョンが出没したり、我が家の塀に挟まって捕獲されたことが2回あったそうです。また何年前かにそばの市道を白昼近所の方々のいるそばを歩いているのを室内から目撃しました。アライグマだったでしょうか。\*対策としては、妻が参加させていただいた講習会のように、キョンの皮有効利用、捕獲のためのワナ使用に関する講習会を積極的に開催して、捕獲した方へ報償金(?)の増額、イノシシのジビエ料理の推進(個人的には食べたくないのですが)など種々の方策を実施することが喫緊の課題であると思います。折角移住していただいた方々の菜園や花壇までも荒らされ、農業にも影響を与えている現状は看過できないところまで来ています。地区人口よりも多いと自嘲している方もおります。是非対策をお願い致します。\*蛇足ですが、質問5 閉ざされた質問のように思われました。被害の見聞は限りなくあるのですから.....

・イノシシ被害についてですが、人の生活ゾーンとイノシシの生活ゾーンの重なりが広がっている結果、昼間でも遭遇する機会が増えてきていると思います。作物被害から人身被害まで増える可能性があります。山林、放棄された谷津田への追い上げが電柵等の防御措置だけでなく必要と思います。山林整備への市民活動を誘導する施策が待ったなしで必要です。地権者への説得に行政が本腰を入れるべきだと思います。

・耕作放棄地が拡大傾向にあり、有害鳥獣の一層の増加が懸念される。市の鳥獣対策として、被害地域全体への補助金の給付も考えられるが、市の財政状況を斟酌すると、鳥獣の被害増加に充分対応できる堅固な防御柵等の（被害地域全体への）設置は、考えられない。希望する個々の農家等に予算の許す範囲以内で補助金の給付を検討願いたい。

・農作業に携わる者でないので実際の被害はありません。（農家等の方は大変と思います。）しかしながらカラス群れによるゴミ荒らしや飼いネコ？や野良猫による庭、住居周辺侵入行動、そして飼い主同伴の犬（一部は野良犬？）による糞の後始末放棄が岬町和泉、江場土地区で断続的に目立ちます。住民の方の意識問題もありますが有害鳥獣被害対策と共に住居環境の保全から更なる取り組みが必要と思います。

・住宅地に現れたりし、子供達に被害が及ばな心配に思います。

・東海小学校裏の田で夜間に12頭の猪の群に遭遇しました。それ以外でもいろいろな動物に遭遇しています。子供が被害に遭わないかとても心配です。

・カラスは有害鳥獣ではないかもしれませんが、農作物スイカをつついてダメにされます。また糞の為、毎朝、車を洗車します。（部分的ですが）ごみ置き場を荒らします。

・夜が怖いです。外に出られない困っている

・ここ最近、電気柵で対応している方が増えているように感じます。小さい子供がいる家の近くに電気柵があるとちょっと怖いです。親

が目を離さなければいい話なのですが、高さ的にも好奇心で触れる高さですし、やっぱり不安ですね。

- ・ 専門家を受け入れ、積極的に且つスピーディーに問題解決をはかってほしい

- ・ 今まで、人家近くに出て来なかったのは、山が手入れされて、食べる物に不自由がなかったからでは、その辺の環境整備も必要かと思えます。そればかりではないかと思えますが。

- ・ 千葉県下全域で集中的な取り組みが必要だと思えます。

- ・ 理由は省略するが、対策に税金を使うのは控えるべき。使う場合や額については、その合理性を市民に説明すべき。また、対策は猟銃を使ったやり方はやめるべき。(流れ弾で大けがをした人のことも聞いたが) 人に危険であるし、有害でない動物まで悪影響を受けてします。

- ・ 山林及び荒地等の除草伐採を、実施すべきである。

- ・ 家の周り全てに綱や網など覆うのは限界があります。しかし去年も今年も新芽が食べられてしまいチューリップは球根を50以上あるのに一つしか咲きませんでした。樹木の果実もできません。命は大切ですが何か対策があればと考えます。多くの被害で困っている方はたくさんいらっしゃると思います。行政でも大変だと思います。いろいろ考えさせられる しかし避けてはいけない問題だと思います。

- ・ 個人で免許を取得したが、役に立たない。理由は市に「檻を貸し



て下さい」と言っても「猟友会に委託してあるので、個人には貸しません。」との回答。猟友会に問題提起出来ない市の現状を改革すべきです。アメリカのライフル協会を思い出します、猟友会と話を  
して改善してください。

- ・是非、電柵を弱用農家にも設置を懇願いたします。又、サギ鳥が圃場に入り込み田植えしたばかりの苗を踏み込んでしまいこの被害も多大なものです。これに対する防ぎ方などは何所に尋ねれば良いのでしょうか。この問いに答えてください。お待ちしております。

- ・被害が多発してきているなら、対策が必要です。猟銃による駆除などは防災無線などで実施されているのは知っていますが、それ以外でも対策されているならば、市民に実施状況を定期的に知らせてほしいです。一年に1回ではなく、被害状況なども知ることができると、有害鳥獣がどんなことを及ぼすのかを知ることができるので情報を公開してもらいたいです。

- ・あまり増えすぎないようにしてほしい

- ・個人では対策に限界があり、仕方なく思っている

- ・カラスが、有害鳥獣に当たるのか？良くわかりませんが、漁港の近くでは、カラスが大群で飛来して、ゴミや、餌を、あさったりして、糞の害や、鳴き声もうるさくてかないません・・・。

- ・山を積極的に整備して、杉から雑木林にしていく必要があると思います。山に食べ物がたくさんあれば、危険を冒してまで。里に下りてこなくなるのではないのでしょうか。

イノシシが近所に出没しているという話を最近、聞くようになりました。(松丸 北中村)

・岩熊区内に限らず、近隣の全ての地区(地域)で有害鳥獣の出没や被害がみられ、罠等による捕獲も試みていますがなかなか効果が得られないのが実情です。今後も市から有害鳥獣への対策(罠・狩猟免許取得に対する市の補助制度の新設・活用や(古沢地区の一部では取得費用補助をしている区もあります)捕獲に対する支援はもちもんですが、捕獲後の下処理(と殺後の内臓処理施設の拠点設置・大原地区にはあるらしいと聞いていますが)やジビエ料理への製品化研究会開催等、これからも市当局の具体的な対策への行動計画及び、実施後の結果(経過)報告が広報だけでなく(紙媒体だと余り関心の無い人は気がつかない事もある)、地元区長(地区長)を通じて住民へ「ことば」で直接伝わるような連絡方法もとりながら、多くの市民に有害鳥獣被害対策に関心を持ってもらい「いすみ市から有害鳥獣被害を減らす」ことを今後益々推進していただきたいと思います。

・車との接触事故が大変多くなっています。

・家の庭でキョンを見かけるようになったのでだいぶ増えているのか心配です

・Vol.1024「シティーライフ」にいすみ市地域おこし協力隊石川さんの「キョンの有効利用」が紹介されていたが、その活動に県・市が補助金を出し事業を盛り上げてほしい。また、食についても検討されたい。

・農林課に提案をメールしたところ対策に消極的な回答が来てがっ

かりした。この問題は市民の農業意欲を失い、移住定住政策の足を引っ張ります。対策班の職員交代を

・宅地開発、太陽光発電システムの乱立などで動物の生態系が壊れかけているのでは、と思います。駆除ありきではなく、きちんと調査した上で自然環境を守りつつ野生生物と共存できる方向性を探っていただきたい。

・イノシシが増えてきてると聞くので、子供達が心配です。豊かな自然が増える事を願います。

・自宅では被害がありませんが、他方では農家の方、家庭菜園をしている方等の被害が出ていると聞いております、できるだけ駆除対策をお願いしたいです。

・猟銃以外にも罠猟等もあると広く教えて狩猟者を増やすように告知して、獲った有害鳥獣を大多喜のように特産品化して欲しい。

・イノシシでひどい目にあった人から聞いた話。イノシシだって生きて行かねば、と思うと可哀想。でも自分の畑が荒らされたら困ります。

・イノシシ、キョンによる農作物の被害が多いと報道で知りました。また、家庭菜園にも被害が出ているとか。猟師の高齢化で駆除も追いつかない状況であると。一自治体での対応ではなく、県や国を交えて対策が必要と思われる。

・いのししのような危険があると、怖いですが それ意外は糞が庭にあるくらいなので、気にならないです。

